

大迫力の映像で世界遺産を堪能！

世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」

デジタルドキュメンテーション展 in 佐賀



平成27年7月に世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」は、佐賀市の三重津海軍所跡を含む8県11市、全23の資産で構成されています。これらは、幕末から明治にかけて日本が成し遂げた“重工業分野における近代化”の様子を物語る貴重な資産です。

各構成資産の概要や価値、23の資産の集合体である「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が物語る日本の近代化におけるストーリーなどについて、分かりやすく学べる展示“デジタルドキュメンテーション展”が約3ヶ月限定で佐賀にやってきます。この機会をお見逃しなく！

会期：平成29年6月6日（火）～8月31日（木）9時～17時

※佐野常民記念館の休館日は除く ※初日は10時スタート

場所：佐野常民記念館2階（佐賀市川副町大字早津江津446-1）

内容：◎7面の大型ディスプレイに映し出される迫力のパノラマ映像やグーグルアース・ストリートビュー、各構成資産に関連する絵図や写真、上空からみた映像などで明治日本の産業革命遺産を探索。

◎パネル手前に設置したコントロールパネルを操作すれば、好きな映像をご覧いただけます。

観覧料：無料

問い合わせ先

佐賀市企画調整部三重津世界遺産課

電話 0952-40-7105

FAX：0952-40-7382